歯科材料８　歯科用石膏及び石膏製品

一般医療機器　　歯科鋳造用石こう系埋没材　　ＪＭＤＮ７０９０００１０

サクラクイック ＤＦ ３０

再使用禁止

【警告】
１）本材はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるので、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置や公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
２）本材を加熱する際は、加熱により発生するガスを吸入しないよう局所排気装置、換気扇等を設けた部屋で作業を行うこと。

【禁忌・禁止】
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】
形状：粉末
成分：石こう、クリストバライト、シリカ、硬化時間調整剤、粉塵抑制剤
原理：水と練和することにより水和反応を生じ、一定時間後に硬化し鋳型材となる。
仕様：

標準混水比	３３％
硬化時間	１２分
流動性	１３０ｍｍ
線熱膨張率	１．３５％
圧縮強さ	５．８ＭＰａ

該当規格　ＪＩＳ Ｔ ６６０１　歯科鋳造用石こう系埋没材（タイプ１：クラス２）

【使用目的又は効果】
金合金、金銀パラジウム合金、銀合金等のインレー、クラウン、ブリッジ等の鋳造に用いる石こうを主成分とする埋没材。

【使用方法等】
［使用方法］
１）ワックスパターンを植立し、鋳造用リングにライナーを高さ一杯まで裏装します。
２）標準混水量は粉末１００ｇに対して水３３ｍｌです。
水温２０～２５℃の水をご使用ください。
３）練和はスパチュラなどで１０秒ほど埋没材をなじませたのち、３０秒間、真空撹拌します。但し、３００ｇ以上の埋没材を練和するときは、真空撹拌時間を４５秒にしてください。
４）埋没作業はバイブレーター等を使用して、気泡が混入しないよう注入します。
５）埋没後３０分以上放置後、７００℃に昇温したファーネスに入れ、３０分以上係留したのち鋳造を行います。

［使用方法に関連する使用上の注意］
１）安定した性能を得るため、使用前は粉を軽く混合すること。
２）ライナーはリングの高さ一杯まで裏装すること。また、リングの内径が５０ｍｍを超える場合は、ライナーを２重に裏装すること。なお、ライナーには吉野石膏販売製のナチュラルライナー（非吸水性で厚さ０．７ｍｍ）の使用を推奨する。吸水性のライナーを使用する場合は、水を十分に含ませてから使用すること。
３）パターンからリングの上端および側面のライナーまでの間隔は５ｍｍ以上確保すること。また、パターンに接続するスプルーが細いとバリや面荒れを発生することがあるので、太さ２．５ｍｍ以上のスプルーを推奨する。
４）埋没時にバイブレーターの振動が強すぎたり、埋没完了後も振動を長く与え続けると、鋳肌荒れなどを生じることがあるので適宜調整すること。また、埋没は裏装したライナーより上まで注ぎ込まないこと。
５）埋没材の硬化が始まる時間まで作業が完了しないと、バリ、鋳型の破裂、鋳肌荒れなどが発生するため、埋没作業は練和開始から７分以内に完了すること。
埋没後に２次脱泡を行う場合もこの時間内で完了すること。
６）埋没材の物性安定性を得るために、埋没後３０分間の放置時間が必要ですが、次のときは放置時間を１５～３０分延長すること。
①室温または水温が２０℃以下で埋没した場合。
②内径５０ｍｍを超える（６０ｍｍ以下）リング、または高さ５５ｍｍを超えるサイズのリングを使用の場合。
７）ファーネスでの係留時間は埋没したパターンの数やリングサイズ、ファーネスに入れるリングの数により異なります。ワックスが完全に焼却されるように適宜、係留時間を長くすること。
８）次の場合はバリや破裂の原因になるので、急速加熱での使用を避け、一般加熱法で焼却すること。一般加熱法では、室温から５℃／分で３００℃まで昇温し３０分間係留。その後、７００℃まで昇温させ３０分以上係留してから鋳造すること。
①レジンやプラスチックなど樹脂系のパターンやスプルーを使用された場合。なお、ワックスでコーティングした場合も急速加熱を避けること。
②埋没後の放置時間が６時間を超えた場合。
③内径６０ｍｍを超えるサイズのリングを使用の場合。
９）ファーネスによる焼却温度は、７５０℃を超えないこと。
１０）銀合金を鋳造する際は、鋳型を銀合金メーカーが推奨する温度までファーネス内で徐冷してから鋳造すること。
１１）リン酸塩系の埋没材が微量でも混入すると硬化不良となります。リン酸塩系埋没材とは離れた場所に保管し、練和容器などは同じ器具を使用しないこと。

【使用上の注意】
［使用注意］
１）使用する際は、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置や公的機関が認可した防塵マスク等を使用して、粉塵を吸入しないこと。
２）本材は加熱時、あるいは鋳造時には高温になるため、直接手などで触れないこと。
［重要な基本的注意］
１）本製品の使用により、発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、医師の診断を受けること。
２）目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】
［保管方法］
１）高温・多湿の場所を避けて保管すること。
流し台など水を使用される場所の近くでの保管は避けること。
２）開封したまま放置すると吸湿し変質する恐れがあるので、開封後は直ちに使用すること。
３）開封後に保管する場合は、充分に密封するか、密封できる容器に移すこと。但し、容器に移し替える場合は残っている古い埋没材を使い切って、容器をきれいに清掃してから移し替えること。
４）荷崩れする恐れがあるので高く積層しないこと。
［使用期間］
包装に記載の使用期限は自己認証（当社データ）による。
（開封後は対象外）

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】
製造販売業者　吉野石膏株式会社
住所　〒123-0872　東京都足立区江北２丁目１番１号
電話番号　０３－３８９０－１１０１

販売業者　吉野石膏販売株式会社
住所　〒170-0002　東京都豊島区巣鴨１丁目８番３号
電話番号　０３－３９４４－６５７１